



広報 もりよし

発行編集・森吉町役場企画開発課
印刷所・米内沢中央印刷所

No. 201

1974. 11. 15



米内沢橋の再建

五十年完成をめざし

総延長一七四・五m、幅六・五m、両側に三mの歩道を備えたデラックスな橋に架替えられます。

町長面会日

毎月第一月曜日
前10時から
正午まで

住民登録人口

昭和49年10月

末現在

人口
男 5,570 (+7)
女 6,033 (-11)
計11,603 (-4)
世帯数

2,790世帯

ムリ・ムダ・

ミエをなくし

ましょう

一、公民館で行う結婚式披露宴の経費は、一人当り三千円以内にしましょう。ただし、引出物が記念品はどちらか一方にしかご祝儀は三千円にとどめましょう。

一、病氣見舞のお返しは品物をやめて礼状だけにとどめましょう。

一、葬式のお返しは、記念品をやめて砂糖程度にしましょう。

一、法要のお返しも砂糖程度にしましょう。

一、年祝いは、公民館合同年祝いとし、簡素に一日だけで行いましょう。

婦人団体連絡協議会
森吉町公民館

ねんきん

改正された国民年金

16.1%の引き上げ

九月現在つぎのとおり改正されました。(カッコ内は改正前の年金額)
▼老齢福祉年金(月額) 七、五〇〇円
(五、〇〇〇円)

▼母子福祉年金(月額) 九、八〇〇円
(六、五〇〇円)
(子・孫・弟妹一人のとき) ※二人目の子等に月八〇〇円

▼障害年金(拠出年金) 五、五〇〇円
(四、〇〇〇円)
明治三十九年四月一日以前に生まれた人に、七〇歳になるまで支給。
※福祉年金は、全額国庫負担金でまかなわれているため、本人や配偶者、扶養義務者の所得が多いときや本人がほかの年金を受けているときは、全部か一部の支給がとめられます。

▼障害年金(拠出年金) 五、五〇〇円
(四、〇〇〇円)
明治三十九年四月一日以前に生まれた人に、七〇歳になるまで支給。
※福祉年金は、全額国庫負担金でまかなわれているため、本人や配偶者、扶養義務者の所得が多いときや本人がほかの年金を受けているときは、全部か一部の支給がとめられます。

国保に加入する場合や、やめる場合は早く届出するようお願いしますが、社会保険に加入された方の届け出が特に遅い傾向があり、国保でも、医療機関や納税組合などでも大変こまっています。
ほかの保険に加入した場合でも、三月三十一日まで

サラリーマンの所得税は、一年間に支給された給料やボーナスの収入額から、給与所得控除額を差し引いて所得を算出し、これから基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除を差し引いた課税所得に税率をかけて算出します。
ことしの税制改正で、給与所得控除等の諸控除が引き上げられ、妻と子ども二人で年収二百万円のサラリーマンの場合、年間四万二千円の所得税が軽減されます。

高額療養費が

支給されています

(国保からお知らせとお願い)

この七月から国の制度によって、医療機関で治療を受けた場合に、自己負担が三万円をこえた分を、国保で被保険者に支給することになりました。支給の方法は、医療機関にいったん支払ったものに対して、後で国保から支給する方式で、次の三つの方法があります。
(イ)老人医療費の支給対象になっている方、特定疾患治療研究事業により、国が負担している患者。
(ロ)乳幼児医療費、重症身

心障害者医療費(福祉医療)対象になっている方。
(イ)医療機関の窓口で、一カ月につき同一医療機関、または、同一診療科について三万円以上の一部負担金を支払った被保険者。
支給基準
いまだで申請されたものの中に、対象にならないものもありましたので、この制度の支給基準を明確にご理解ください。
一：保険対象費用であること。(保険のきかない薬や、部屋代の差額、付添料、付

き添の給食料、フトン代などは、保険の対象にならないので、高額療養費の支給対象にもなりません。)
二：暦月ごと。(支給対象のとりかたは、その月の一日から月末までの診療にかかったものを一件とし、該当するか否かを判定します。
三：同一の病院、診療所、薬局、その他こと。(同じ月に二カ所以上の医療機関で治療を受けた場合は、一医療機関ごとにつき一件となります。)
四：入院、外来ごと(入院と外来は、別々に一件として判定します。また、総合病院では外来は診療科ごとに一件となります。入院している場合は、二以上の診療科であってもまとめて一

件として計算します。)
五：一部負担金を支払っていること(高額療養費は、患者がすでに支払ったものに対して、国保から支給するものですから、本人が実際に支払っていないければ国保の支給対象になりません。したがって、国保から領収証の提示を求める場合があります。)
六：支給額の決定(原則として、保険適用による本人の支払い額が三万円をこえた場合に、そのこえた部分を国保で支給することになります。)
但し、医療機関からの請求を審査した結果療養費が減額されて、対象にならない場合もあります。
支給の通知
一級障害：最低保障額 月額二九、〇二五円
二級障害：最低保障額 月額二三、二二〇円
病気がケガで廃疾者となった場合、一定期間以上かた金を納めていたとき支給。
▼母子・準母子年金 月額二二、二二〇円
(子・孫・弟妹一人のとき) 月額二二、二二〇円
夫や父、祖父などが死亡し、一八歳未満の子、孫、弟妹のいる母子・準母子状態になったとき、一定期間以上かた金を納めていた妻などに支給。

国保では被保険者の診療記録を毎月点検して、この中から高額療養費の支給に該当する世帯主に、支給額と支給日をハガキで通知して支払いしています。支給を受けるときは、このハガキと印鑑をお持ちくださるようお願いいたします。
支給の時期
ふつうの場合支給額の決定は、医療機関からの請求明細書によっておこないます。この明細書は診療月の翌々月になりますので、国保での支給額の決定も二カ月おくれとなります。
但し、二カ月間の立替が非常に困難な方については医療機関からの診療明細書を添付して申請していただくと、翌月に支給をうけることもできます。
くわしい点については、保険係へお問い合わせください。

税のキャンペーン
サラリーマンの
税負担が軽減される
サラリーマンの所得税は、一年間に支給された給料やボーナスの収入額から、給与所得控除額を差し引いて所得を算出し、これから基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除を差し引いた課税所得に税率をかけて算出します。
ことしの税制改正で、給与所得控除等の諸控除が引き上げられ、妻と子ども二人で年収二百万円のサラリーマンの場合、年間四万二千円の所得税が軽減されます。

根小屋呼友会 生活改善グループ 優秀賞を受賞



この会の集落農場化活動については、月刊「あきた」の五月号でも部落ぐるみの農場づくりとして紹介されましたが、さる十月三十日の秋田県食糧基地推進大会で、農産部門における優秀賞として、農林大臣賞及び、秋田県知事賞並びに賞金が授与されました。
これは、同グループが生活総合センターを中心に、共同炊事や共同保育、部落ぐるみの健康管理などについて、さらに、共同作業による稲作の機械化一貫作業体系の確立や肉用牛、たば

こ等の拡大部門についても手助けして、部落の出かせぎ解消や近代的な農村社会の建設に先進的な役割をはたしている。……ということであります。
集落農場化の大きな目標は、農作業の地域的な近代化による経営率の向上、省力化された労働力の組織的活用による農家所得の向上、計画的な部落づくりを行うための地域連帯性の確立であります。町内のこのような先進事例を参考に各地域、集団の一層の奮起を期待してやみません。



吉田朝代 さんに感謝状
森沢朝

と人権思想の普及高揚に貢献されている両氏に対して秋田地方事務局長から感謝状を受けられました。
す。(この専門員は、法人格である町社協に県で半額を補助し、町でも半額を補助して設置したものです。)
松橋さん
保護司に任命される
松橋照蔵さん(米内沢御嶽)は、一〇月一日で法務大臣から保護司に任命され、刑余者の更生保護にあたられております。



卵を用いた献立で優勝

十月十九日秋田短期大学で行われた、第三回学校給食調理コンクールに参加した森沢幸子さん、近藤ヨシ子さんのチームは、第一次審査に合格、第二次審査に進んだ十チームの中で、みごと第一位になり賞状とトロフィーを獲得しました。
献立名は鮭入卵蒸し、かぼちゃクリーム煮で、卵の使用量は一人五十グラム以内、一食あたりの単価を百円以内に限定されて、行われたものです。

Aチームは準優勝

五城目 上小阿仁 駅伝競走大会



第十回記念五城目・上小

(選手は次のとおり)
Aチーム：第二位
高田勝芳、松橋良一、武石文雄、長谷川一広、杉田定之助 合計タイム 一時間三七分四三秒
Bチーム：第一三位
柴田喜蔵、渡部健一郎、織田金則、武石昭作、武石良市 合計タイム 一時間四十五分二十秒

当町佐藤直治氏(鶴田四八歳)は、福祉活動専門員に一〇月一日で町社会福祉協議会から任命されました。氏は、子ども会、老人クラブ、親の会、低所得者層青少年健全育成など一般福祉活動の指導にあたられました。

たばこは 町内から 買いましょう
に届け出ない場合は、年度をさかのぼって減額することができず、よい税金負担をすることになります。
出かせぎ先で社会保険に加入する場合、世帯主になっている方は必ず家族も含めて加入の手続きをするようお願いいたします。
また、一部の健康保険組合では、農業を営んでいるため配偶者が社会保険に加入できず数万円も保険税を負担している方もあります。このような場合は、県の審査機関に申し立てる方法もありますので、保険係へご相談ください。

昭和48年度 主な事業の実施状況

(単位 千円)

区 分 事業名	事業費	左 の 財 源 内 訳					
		国県支出金	県支出金	地 方 債	分担金、負担金	その他の特定財源	一般財源
除雪ドーザー購入	6,180	4,120		2,000			60
道路整備	31,030			27,900			3,130
舗装新設	24,831			11,000			13,831
公共土木施設災害復旧	30,611	25,060		3,700			1,851
都市計画町栄線	13,613	7,120		3,500			2,993
森吉中学校建築事業	138,678	81,585		33,200			23,893
老人居室整備事業	500			500			
長下ボーリング事業	8,750		2,040				6,710
五味堀簡易水道布設工事	22,426	7,360		13,700			1,366
米内沢簡易水道改良工事	5,600			4,800			800
地籍調査事業	11,976	7,024	1,756				3,196
集落整備事業	2,000		500	1,000			500
防災対策事業	6,000		1,500	3,000			1,500
財産区造林事業	7,461			5,900			1,561
集落農場化事業	2,138		1,958				180
畑作地域集団営農パイロット事業	6,694	4,463	2,231				
市乳供給モデル団地育成事業	24,360	17,200	5,160				2,000
大野台農免農道開設事業	2,770		413				2,357
県単圃場整備事業	17,113		11,092				6,021
公有林整備事業	2,585			1,900			685
農業補助災害復旧事業	47,673	38,144		2,800	4,397		2,332

昭和48年度一般会計目的別性質別内訳

人口 12,041人 (45年国調) (単位 千円)

性質別 目的別	人件費	物件費	維持補修費	扶助費補助費等	普通建設事業		災害復旧事業		公債費	積立金	出資金貸付金	繰出金	合 計	構成比 %	人口1人 当り円
					補 助	単 独	補 助	単 独							
議会費	16,928	2,838		250									20,016	1.7	1,662
総務費	94,478	24,785	217	10,968		168				346	2,721		133,683	11.5	11,102
民生費	27,616	8,075	197	42,154	1,583	17					500	1,247	81,389	7.0	6,759
衛生費	8,975	4,201	68	43,923		591						19,848	77,606	6.7	6,445
労働費	498	567		686									1,751	0.2	145
農林水産業費	25,648	5,239		26,357	51,362	103,289					3,762		215,657	18.5	17,910
商工費	4,631	41		1,063	8,480	4,000					4,130		22,345	2.0	1,856
土木費	14,909	5,907	19,888	2,441	20,910	73,614							137,669	11.8	11,443
消防費	1,368	4,998	208	27,480		1,365					3,000		38,419	3.3	3,191
教育費	45,265	84,154	4,514	14,351	139,578	11,182						175	299,219	25.7	24,850
災害復旧費							88,120	1,913					90,033	7.7	7,477
公債費									38,303				38,303	3.3	3,181
諸支出金						1,184						5,900	7,084	0.6	588
歳出合計	240,316	140,805	25,092	169,673	221,913	195,410	88,120	1,913	38,303	346	14,113	27,170	1,163,174		96,609
構成比	20.66	12.11	2.16	14.59	19.08	16.80	7.58	0.16	3.29	0.03	1.21	2.33		100.0	
人口1人当り円	19,958	11,694	2,084	14,091	18,430	16,229	7,318	159	3,181	29	1,172	2,256			

48年度町の台所のあらまし

町のお金はこのように使われています

委員議会決算特別委員会の審査を経て本会議で認定可決されたものです。町政への正しい理解によって明るく住みよい町づくりにさらに町民各位の御協力を期待します。

町民のみなさんが納められた税金やその他の収入がどのように使われているかまた町政がどんな方向にあるかなどを詳しく知っていただくため町の財政状況を表にしたものです。町監査

昭和48年度一般会計決算

歳 入 (単位 千円)

科 目	予 算 額	収 入 額	構 成 比
町 税	153,299	153,652	13.1%
自動車重量譲与税	6,008	6,008	0.5
自動車取得税交付金	7,418	7,418	0.6
地方交付税	446,170	446,170	38.1
交通安全対策特別交付金	431	431	0
分担金及び負担金	3,958	3,931	0.4
使用料及び手数料	2,640	2,710	0.2
国庫支出金	156,867	152,423	13.0
県 支 出 金	149,502	132,454	11.3
財 産 収 入	1,425	1,220	0.1
寄 付 金	4,856	5,094	0.5
繰 入 金	69,173	57,836	5.0
繰 越 金	1,174	1,175	0.1
諸 収 入	99,110	89,545	7.7
町 債	112,900	110,100	9.4
歳 入 合 計	1,214,931	1,170,167	100.0

昭和48年度特別会計決算

(単位 千円)

会 計 別	歳 入	歳 出	差 引 残
簡 易 水 道 事 業	18,328	18,315	13
米 内 沢 財 産 区	3,535	2,340	1,195
前 田 財 産 区	138,782	160,967	△22,185
国民健康保険事業	134,807	127,563	7,244
国民健康保険診療所	18,786	27,926	△ 9,140
森 吉 診 療 所	3,812	3,812	0
五味堀地区簡易水道事業	22,426	22,426	0
合 計	340,476	363,349	△22,873

昭和48年度町税収入状況

(単位 千円)

区 分	調 定 額	収 入 額	徴 収 率
1.町 民 税	57,110	57,110	100.0
(1)個人 分	30,119	30,119	100.0
(2)法人 分	26,991	26,991	100.0
2.固定資産税	67,396	67,396	100.0
(1)純固定資産税	52,998	52,998	100.0
(2)交付金及び納付金	14,407	14,407	100.0
3.軽自動車税	2,586	2,586	100.0
4.市町村たばこ消費税	14,268	14,268	100.0
5.電気ガス税	6,418	6,418	100.0
6.木材引取税	4,835	4,835	100.0
法定普通税計	152,613	152,613	100.0
7.入 湯 税	53	53	100.0
8.都市計画税	986	986	100.0
目的税計	1,039	1,039	100.0
合 計	153,652	153,652	100.0
国民健康保険税	40,141	40,141	100.0

歳 出 (単位 千円)

科 目	予 算 額	支 出 額	構 成 比
議 会 費	21,077	20,016	1.7%
総 務 費	136,130	133,683	11.5
民 生 費	84,280	81,389	7.0
衛 生 費	78,685	77,606	6.7
労 働 費	1,939	1,751	0.2
農 林 水 産 業 費	217,579	215,657	18.5
商 工 費	22,860	22,345	2.0
土 木 費	142,953	137,669	11.8
消 防 費	38,721	38,419	3.3
教 育 費	308,575	299,219	25.7
災 害 復 旧 費	115,658	90,033	7.7
公 債 費	38,766	38,303	3.3
諸 支 出 金	7,144	7,084	0.6
予 備 費	564	0	0
歳 出 合 計	1,214,931	1,163,174	100.0

歳入歳出差引残金 6,993千円

町誌特集

(その一)

前田庄司家の系譜

委員長 庄司卓郎

前田の加賀屋といえ、県内でも色々な面での有名な家柄である。

森吉町の郷土史を調査、研究する面からは特にこの庄司家の記録は貴重なものである。

この記録も門外不出のものあれば、すでに各方面に発表されたものもあり、今後の正しい研究、調査の大きな課題となるだろう。庄司家の先祖は、承応二年(一六五三)今から約三二〇年前)当時加賀藩であった今の富山県から久保田を経て、阿仁鉾山をめざして兄弟二人移住してきたと云う。四代將軍家綱の時代である。

第五代頃までは生国の加賀の国にちなんだ加賀屋を屋号としていたらしく、記録の上には菅原姓を名乗っている。紋どころも最初は丸に三つ柏であったが、六代善継の土族に列した時代から今の梅鉢の紋どころに改めて、庄司姓を名のつたらしい。

◎第六代兵藏善長は、文鶴と称し同家の画人、文人の祖とも言われ、別号を森嶺舎とも言い、俳号を馬得と称し、山水、花鳥特に人物を得意とし、作品もこの阿仁地方に多く見ることがある。壮年の頃京都に遊学し、河村文鳳、崎鳳の門に入り、書画道を習い帰郷した。天保五年代々の功勞により武士にとりたてられ、士族に列したのもこの時代である。

田に遊学して森田主鈴の門に入塾して、漢詩、漢学を学び又俳道を応斉御風に学ぶ。漢詩、俳句、書画等をよくし清梧又は鳳斎と号し晩年は香溪と称した。人格高潔で徳望家として四隣から尊敬された人物である。

◎第九代兵藏善長は、漢詩に優れた人で稷龍と号した。◎第七代兵藏善長は、浩斎と号し、とも号し漢詩をよくした。秋田の漢学者奥山君鳳の門人で、天保六年五月十六日、有名な加藤景林の子景夢こと加藤月達先生が阿仁地方を旅行した折、今の郵便局長自宅が当時「鐘秀亭」と称した別荘に泊った、下訪行役日記」はこの阿仁前田のことを書き残され、大変貴重な文献となっている。

◎第八代兵藏善成は、嘉永二年三月二十二日、父善長率去、全年十九歳で父の跡を継ぎ四百八十六石一斗式升八合相続され、郡方御用係となり、その頃日本海にロシア船が出没しているの、嘉成七年七月三日から安政二年まで男鹿の北浦海岸を藩命により防備した。弟為吉(吟風)と共に久保

- 初代 六郎衛門善行
- 二代 善郷
- 三代 善興
- 四代 善重
- 五代 兵藏善運
- 六代 兵藏善継Ⅱ文、馬得、森嶺舎
- 七代 兵藏善長Ⅱ浩、鼎斎、誠郷
- 八代 兵藏善成Ⅱ清、香溪
- 九代 兵藏善優Ⅱ稷、龍
- 十代 兵藏善積Ⅱ百、甫
- 十一代 兵藏善通Ⅱ現、当主

◎第七代兵藏善長は、浩斎と号し、とも号し漢詩をよくした。秋田の漢学者奥山君鳳の門人で、天保六年五月十六日、有名な加藤景林の子景夢こと加藤月達先生が阿仁地方を旅行した折、今の郵便局長自宅が当時「鐘秀亭」と称した別荘に泊った、下訪行役日記」はこの阿仁前田のことを書き残され、大変貴重な文献となっている。

◎第八代兵藏善成は、嘉永二年三月二十二日、父善長率去、全年十九歳で父の跡を継ぎ四百八十六石一斗式升八合相続され、郡方御用係となり、その頃日本海にロシア船が出没しているの、嘉成七年七月三日から安政二年まで男鹿の北浦海岸を藩命により防備した。弟為吉(吟風)と共に久保

◎庄司信一郎は、八代兵藏善成の二男として庄司家に生れ、十七歳のとき吟風の養子となった。幼時から絵を好み、秋田市に出て加藤

◎庄司奇石女は、第八代善成の長女で、現庄司キヌ、堅作氏の祖母である。幼にして画、俳句を好み奇石女と号し男鹿半島絵巻物は十三才頃の作品とは思われぬ極彩色の見ごとな長尺ものである。同家に所蔵されている。以上庄司家年代誌参考による。

この庄司家からは多くの画人、文人が輩出しており、今この方面の系譜を書いてみる。

◎第八代兵藏善成は、嘉永二年三月二十二日、父善長率去、全年十九歳で父の跡を継ぎ四百八十六石一斗式升八合相続され、郡方御用係となり、その頃日本海にロシア船が出没しているの、嘉成七年七月三日から安政二年まで男鹿の北浦海岸を藩命により防備した。弟為吉(吟風)と共に久保

◎庄司信一郎は、八代兵藏善成の二男として庄司家に生れ、十七歳のとき吟風の養子となった。幼時から絵を好み、秋田市に出て加藤

◎庄司奇石女は、第八代善成の長女で、現庄司キヌ、堅作氏の祖母である。幼にして画、俳句を好み奇石女と号し男鹿半島絵巻物は十三才頃の作品とは思われぬ極彩色の見ごとな長尺ものである。同家に所蔵されている。以上庄司家年代誌参考による。

◎庄司奇石女は、第八代善成の長女で、現庄司キヌ、堅作氏の祖母である。幼にして画、俳句を好み奇石女と号し男鹿半島絵巻物は十三才頃の作品とは思われぬ極彩色の見ごとな長尺ものである。同家に所蔵されている。以上庄司家年代誌参考による。



まで行かないと汽車に乗れない時代であったから久保田までは舟馬、駕籠(カゴ)を利用したものと思われる。その頃の汽車はスピードもあまりなかったと思うが油紙の唐傘しかなかった時代にまことにハイカラなコウモリ傘(洋傘)をくれるからとす、められても「あぶない」と云って乗る人はあまり無かったと云う。

今なら飛行機どころか宇宙船にでも乗るような気持ちだったと思う。果して乗った人にコウモリ傘をくれたかどうかは明らかでない。京都旅行の京都の旅館は解らないが途中江戸(東京)では本郷の駿河屋旅館が常宿であったらしい。又当時本城は八十戸足らずの村であったが国旗がないために半紙に赤く円を染めて祭日に立てていた農家がたぐさ

桂坂部落の北端に桂の大木があり、その傍にお堂があり人々は観音様と呼んで来たこと云う。又軒下の棚に並べた仙人草の鉢が大小百以上もあって豪華な花の咲くものめずらしい変形のものなどみな京都方面からとり寄せ、小包が届くとそばで静かに見ていたものである。

以上は八十九才で数年前に亡くなった母親の話と小学二年までのわたしの思い出である。

森吉町に於ける遺物

秋田考古学協会 会員 加賀敏男

包含地の分布について 現在、当町内に於ける遺物包含地(遺跡)は、縄文時代早期後半より晩期、土師・須恵期にかけて五十数ヶ所確認されている。

【遺跡名】 ◎縄文時代 早期 下野上野岱 前期 陣場岱、狐岱(1)、八幡森、鷺ノ瀬、長野岱 1(1)右倉坂(1)冷水岱(1) 倉坂(2)愛宕堂、冷水岱(2) 後期 大印A、ぶな帯、桂ノ沢、下夕大久保岱、長坂ノ下、清兵工岱、小平里A、B、根子屋

注 遺跡名(数字)は 継続時代を表す。 上記遺跡は米代川の支流阿仁川及び上流の大又川、小又川沿いにその分布をみ

包含地の分布について 現在、当町内に於ける遺物包含地(遺跡)は、縄文時代早期後半より晩期、土師・須恵期にかけて五十数ヶ所確認されている。

【遺跡名】 ◎土師・須恵時代 新兵工岱(2)、塚ノ岱(2)、長野岱(4)、冷水岱(3) 伊勢ノ森、米内沢寺ノ上(2)、御嶽、根小屋岱(3)、吉野 ◎城塞遺跡(チャシ) 阿仁前田八幡森、米内沢長野岱

注 遺跡名(数字)は 継続時代を表す。 上記遺跡は米代川の支流阿仁川及び上流の大又川、小又川沿いにその分布をみ

桂坂部落の北端に桂の大木があり、その傍にお堂があり人々は観音様と呼んで来たこと云う。又軒下の棚に並べた仙人草の鉢が大小百以上もあって豪華な花の咲くものめずらしい変形のものなどみな京都方面からとり寄せ、小包が届くとそばで静かに見ていたものである。

以上は八十九才で数年前に亡くなった母親の話と小学二年までのわたしの思い出である。

以上は八十九才で数年前に亡くなった母親の話と小学二年までのわたしの思い出である。

消えた夜明け森

委員 佐林幸吉

は拒めば何か仕返しされるのでないかと嫌々参加を許した。勝った後たまたま熱気をはらみながら進んだが、部落の若者達の敗色が濃厚になると仲間の一人がいつ

取る物も取り得ず外へ飛び出し持ち抱えてきた大石をかつき出そうとしたが、東の空がほんのりと明けていたのでそのまま投げ捨て何処へともなく立去った。そ

薬の売

二秀元 委員

本城村郷倉備米 帖の中に、藩の売薬の記事が出て来た。『文政十三寅年中仰せ渡され候所、御製薬取次所百九ヶ所の配薬方行き届き、且御代並に銭薬共、年々十二月中取廻め差し出し候段、右御賞賜の御製薬所より、組合六

こに出来た小山こそ夜明け森である。今は姿を消した。私が語った話である。私は伝統とか民話についての学問的説明は分らない。然し昔から誰が言い出したともなく古くから人々の口に語り継ぎ、語り継がれて来た話であり、伝えて来た人々の間には真実と信ぜられて来たればこそ、なかく生命を持ち続けてきたものと思われ。伝説はどのようにして成立するか。その要因は単純なものではないにしても、

人が身近の自然、環境にある普通と異なった事物に対していふかしく思い、説明を求め、解釈しようとする動機に発するものもある。夜明け森のこともこんなことに成立したものである。しかし伝説や民話等は時代の発展に伴ない忘れ去られようとしているが、郷土に深い愛着の情の深いものでなからうか。もっと探り知り集めたいものである。

月静おじいさんのこと

委員 金 伍郎

老人は過去を語り青年は未来を語ると云うが、現在を知るにはまず祖先を知らなければならぬ。過去あつての将来であるから青年も亦将来を語るためにはまず祖先をよく知らなければならぬと思う。そこで今祖父にあたる月静について記してみたい。月静は俳号で、正しくは松守園月静と云った。本名は鉄、通称鉄之助のちに逸郎となった。弘化元年に生まれ佐竹義堯公、義脩公につかえ男鹿の北浦において海防の任にあたられ農兵一隊の中隊司令を勤めた人である。わたしが五六才頃の記憶であるが、非常に行儀のよい人で一度も膝をくずして座ったことのない謹厳な姿が今でも目に浮ぶ。叱られたことは一度もない。月静おじいさんに抱かれて人力車に乗り米内沢へ江戸相撲(東京相撲大)の興行を見物に行つたことが忘れられない。明治の中頃か、前田の俳聖庄司吟風の高弟であった月静は吟風と共に数名の供を連れて再三京都方面へ旅行している。句会に参加するためと観光を兼ねたものだ。当時は久保田(秋田市)

無料人権相談所を
ご利用ください

次のとおりお困りになっ
ていることについて、ご相
談に応じます。相談事項は
一切秘密に扱いますので、
どしどし利用ください。

とき：11月26日
ところ：前田公民館

なお、地元人権擁護委員
は、いつでもご相談に応じ
ていますので、お気軽にお
いでください。

奥山哲英、金伍郎、金沢
ヒナ、吉田朝代、森沢朝

移動スギの子ひろば

健康なお子さんが

より健康に...と願う

おかあさんの集い

乳幼児を持つ方の家庭教
育上の具体的な問題につい
て、はがき通信やテレビ放
送で情報をお知らせしてお
りましたが、みんなで話し
あったり、保育、心理、医
学など専門の先生がたに直
接相談できる集まりを、次
のように開きます。

小さいお子さんをお持ち
のおかあさん、気がるに参
加してください。

期日：11月28日(木)

午前10時～午後3時

場所：米内沢公民館

申し込み：参加希望のかた
は11月22日まで、森吉町教
育委員会(☎二一三一九二

「へ電話してください。く
わしい案内をおとどけしま
す。

主催 森吉町教育委員会

秋田県教育委員会

厚生年金保険 被保険者住宅

国民年金

資金の

融資申込受付中

年金積立金還元融資事業
の一環として行、年金福
祉事業団の年金被保険者住
宅資金と、住宅金融公庫の
資金(個人住宅建設資金、
増改築資金)とあわせて融
資を希望する方に対して、
第二回目の申込受付を行っ
ています。

期間：10月28日(月)か
ら11月27日まで

場所：住宅金融公庫資金
の借入申込みと同じ

金融機関

融資額：被保険者であつ
た期間により、五〇
万円～三五〇万円

利率：年七・四五%

(くわしくは公庫業務取扱
金融機関にお尋ねください)

社会保険制度の

テレビを見ましよう

社会保険庁では、毎週土
曜日午前11時15分から30分
までの15分間、A K T「秋
田テレビ」で社会保険制度
全般について「きょうの健

康 あすの年金」というタ
イトルで、カラー番組を放
送しています。

放送日およびテーマ(仮
題)は次のとおりです。か
らぜひご覧ください。

11月23日：厚生年金のしく
み

30日：社会保険の相談は、
気軽に社会保険相談員に

12月7日：積立金は、この
ように運営されています

14日：国民年金の第一線に
働く人々

21日：社会保険労務士制度
をご存知ですか

28日：年金相談コーナーが
開設されました

なお、この番組の放送に
続き、インフォメーション
番組(15秒)も放送されま
すので、ご覧ください。

愛のともしび

防犯灯を寄贈さる

東北電力では、「防
犯運動の一助」として
防犯灯を三基寄贈して
くださいました。

紙面を借りて厚くお
礼を申し上げます。

*各種講座の
お知らせ*

俳句講座(初心者)
講師 佐藤雀水氏

会場 米内沢公民館

社交ダンス、フォーウダン
ス講座(基礎)

講師 秋元吉美・渡
辺美喜夫氏 ほか

会場 農協ホール

民芸品伝承講座(基礎)

講師 金 憲男氏

会場 米内沢公民館

若妻生活講座

講師 町史編さん委
員、米内沢病院、外

会場 米内沢公民館

(人数に制限がありますの
で、早日に米内沢公民館デ
ンワ213259へ)

共同募金

目標を大きく達成

今年度の町募金目標額六
一三、六〇〇円に対して、
九七〇、二六三円(一五八
%)の成績をおさめました。

町民皆様の善意に心から
感謝申し上げます。

なお、成績内容について
は、特別号でお知らせする
ことになっております。

(町社協)

【香典がえし】
次の方々から、香典がえ
しにきて尊い浄財の寄付
をいただきました。

金額 二〇、〇〇〇円

大淵 奥山幸子

金額 一五、〇〇〇円

大杉 松橋竹松

金額 一〇、〇〇〇円

五味堀 春日養三

役場の執務時間が
かわりました

十一月一日から二月
末日まで、次のように
変更になりましたので
ご用の方は時間内にお
いでください。

平日：午前八時三十分
から午後四時三十分
まで

土曜：午前八時三十分
から正午まで

慶弔だより
(10月)

☆出生 おめでとございます

松橋 将貴(政作) 大町

斎藤 浩世(義孝) 川向

平沢めぐみ(幸男) 浦田

若松 孝行(正行) 阿仁前田

織田恵美子(博) 根森田

☆結婚 いつまでもおしあわせに

田口 進 北海道

細田 友子 本丁

佐藤 嘉雄 鷹巣町

佐藤 祥子 滝ノ沢

川口 勝彦 大町

田中 輝雄 上小阿仁

加賀屋フミ 御嶽

岸野 収作 下川原

羽山 道子 栃木県

春日元五郎 五味堀

斎藤 洋子 宮城県

筒井 正 五城目町

羽場ミチエ 桐内

成田 功 茨城県

森川 文子 小又

御法川吉道 小又

槽谷 礼子 埼玉県

山田 昭夫 向様田

藤本 芳子 弘前市

岸野 鉄治 五味堀

山口 ヤエ 阿仁町

山崎 博志 長野県

松浦ユリ子 平里

柴田 道夫 柏木岱

川村加代子 下川原

清水富次郎 五味堀

清水 裕子 〃

宮腰 敏夫 鷹巣町

藤島わか子 細越

長谷川晃照 青森県

加賀 禎子 桂瀬

★死亡 おくやみ申し上げます

奥山小七郎(66) 大淵

松橋 友治(80) 大杉

金 リエ(77) 学校通り

佐藤 常吉(72) 鶴田

庄司 与助(58) 惣内

森川 イシ(84) 冷水

春日 リサ(66) 五味堀

藤島 ハル(65) 下前田

森川 サキ(77) 新屋敷

田中ツルエ(82) 下前田

今泉トミエ(34) 冷水